



発行日 令和3年2月15日号
発行者 戸塚第一地区社会福祉協議会
会長 和田 淳子



地区社協の助成金で居場所づくりを

来年度に向け 助成金の説明会を開催します

戸塚第一地区社会福祉協議会(地区社協)では、民生児童員の方を中心に、お茶会や食事会などのサロン等の居場所を展開し、さらに秋には「憩いの場づくり講座」を開催してきました。これらを、さらに推進するため、助成金を拡充し、住民の方による居場所づくりが多くできるよう支援していきます。

助成金は、戸塚区社協のふれあい助成金もありますが、それとは別に地区社協としての助成金で、平行して助成を受けることも可能です。

来年度に向けた地区社協の助成金説明会を3月下旬に開催します。サロン等の居場所を運営している団体や、これから立ち上げたい、また、それ以外で住民への支援をされている方は、ぜひご出席下さい。

説明会 3/29(月)

10:00~ フレンズ戸塚にて

3月29日(月)午前10時、フレンズ戸塚にて説明会を開催し、4月中旬に受付を行います。5月中旬に支給決定を受け、6月上旬に支払われます。申込手続き、申請書

類などは説明会で配布します。また、区社協のふれあい助成金の概要説明も予定しています。

コロナ禍と、資料の用意などのため、事前に代表者名、連絡先、参加人数をご連絡下さい。

連絡先：南戸塚地域ケアプラザ

☎ 045-865-5960

地区社協の助成金概要(抜粋)

(予定のため変更する場合があります)

助成金対象団体

個人、自らのための活動(趣味)団体は対象外です。原則として戸塚第一地区で、地区内の地域福祉推進の活動団体で、代表者、会計等を含め、3名以上で構成されていること。

助成金対象事業

助成金の対象事業は、原則として地区内の住民を対象とした地域福祉活動であり、その事業の利用人数は、概ね年間120名以上とする。

助成限度額

当年度の助成予算金額の範囲内とし、住民の支え合い助けあいをしている団体への助成金限度額は2万円とする。例：サロン、子育て支援、見守り、給食、配食、生活支援、学習支援等

助成の制限

申込は1団体1事業とする。申込書の繰越金が収支予算書の収入合計の25%を超えるものの申込みは不可とする。

地区の居場所づくりをめざし

9~12月

「憩いの場づくり講座」を開催しました

子どもからお年寄りまで誰でも身近に通えるサロンを創る事を目的に、9~12月の月1回『憩いの場づくり講座』を南戸塚地域ケアプラザで開催しました。

これからサロンをやってみたい、ボランティアとして何かお手伝い出来ないかしら、という



第4回講座では、前回プランニングした手芸と体操の演習を、全員で楽しく行いました

4回の講座と、平戸の空き家を利用したサロンや子ども食堂を見学しました。

この講座は、地域ケアプラザと区社協の協力のもと、地区社協主催で行ったもので、今後の参加者の活動が期待されます。



見学会では、空き家を利用したサロンや子ども食堂の見学とお話しも伺いました

講座の内容

第1回…オリエンテーション

戸塚第一地区の現状と民生委員から見た高齢者の変化、また居場所、サロンについて知りました。

第2回…食品衛生について

戸塚区衛生課の職員を講師にお迎えし食品衛生について学びました。

第3回…プランニング

どのような憩いの場を作りたいかグループワークを行いました。

第4回…演習、助成金について

第3回でプランニングした体操と手芸の演習を実際に行いました。また、助成金について説明を受けました。

あなたの得意な事を地域に活かしてみませんか

ちよこっとボランティアを募集

電球交換、窓拭き、草刈り、障子・網戸の張替え、包丁研ぎなど



下見の後日、網戸の張替え

ご存じでしょうか？ 戸塚第一地区内の有志で「南戸塚支え合い隊」の会を結成し、高齢者の一人暮らしや夫婦の方に対し「ちよこっとボランティア」を行っています。その内容は、窓拭き、草刈りなどから、網戸や障子の張替えなどを、有償(100~500円)で作業をします。

現在、月6回ほど依頼を受け活動していますが、今後、依頼の増加も予想されます。ちよこっとボランティアをしてみたい、また得意なことを地域に活かしてみたい方、空いた時間で結構です。私たちと一緒に、楽しみながら活動してみませんか。

ボランティアの内容：電球交換、窓拭き、草刈り、障子・網戸の張替え、包丁研ぎなど。

活動の流れ：ケアプラザを通じて依頼を受け、月1回の定例会で検討、日程調整を行い作業を実施。交通費は会から支給。 **入会連絡先：**南戸塚地域ケアプラザ 担当 前田 TEL：045-865-5960

来年度に向けて みんなの食堂「スマイル」準備中

集まれ！ 子どもから大人まで



コロナ対策のため、入館時は手指消毒、検温、体調を確認し席をあげ仕切りをしました

この度、ボランティア9名で、みんなの食堂「スマイル」を立ち上げました。

昨年の11月には、下郷町内会館をお借りして、地区社協、「ひよこ会」ご家族の

方々に対し試食会を行ったところ、皆様に大変喜んでいただき、メンバー一同大変励みになりました。



試食会でのメニュー

地域の憩いの場になりたいと頑張っています。軌道にのりましたら、地域の方に改めてお知らせしますので、ぜひご参加よろしくお祈いします。(鈴木 純子)

赤ちゃんから高齢者までの健康・福祉に

27名で楽しく活動

保健活動推進員会活動報告

保健活動推進員は、各自治会長の推薦で横浜市長の委嘱をうけ、赤ちゃんから高齢者までの健康・福祉に関する活動を行っています。戸塚第一地区は、現在27名で楽しく活動しています。

健康講座では、コロナ禍に打ち勝つぞと「手洗いチェックしてみませんか？」と題し、感染症の講座と正しい手洗いの実践を行いました。皆さん真剣に手洗いに取り組んでいました。また、ふれあいサロンでは、健康体操を中心に地域住民の集いの場として、下郷町内会館で毎月1回開催しています。そして、上倉田地域ケアプラザでの赤ちゃ



手洗いどうだったかな

ん教室では、子育て中のママさんたちにエールをおくりながら、



ふれあいサロンで健康体操を楽しむ

赤ちゃんの泣き顔、笑顔に癒されてほっこり。

これからも身近な方たちの健康増進のための活動が、自身の健康「免疫力アップ」につながっていることを実感しながら、地域に貢献してまいります。



赤ちゃんの笑顔に癒されて

(上田 幸子)